

知床 羅臼 ネイチャー通信

<VOL. 6> 10月号
発行日：H27年10月13日

地域おこし協力隊&知床財団コラボ企画

9月の観察会は大雨により中止・・・だから、10月も再び同じ企画やります！！
漁火と日の出のコラボレーションを見て、紅葉した森を歩いて、
去りゆく秋を味わい尽くしましょう！ ご参加お待ちしております。



日時： 10月17日（土）5:15～5:45 日の出鑑賞
5:45～8:00 トレッキング

*今回のみ土曜開催です。お間違えないようにご注意ください。

集合場所： 国後展望塔 駐車場 (ビジターセンターではないのでご注意ください)

申し込み不要！スタート時間までにお集まり下さい。

*荒天中止ですが迷ったら来てください！スタッフは現場で待機しています。

内容： 漁火と日の出のコラボを見よう！&望郷の森トレッキング

参加費： ¥200 (保険代として)

服装： 防寒着・長袖・長ズボン・長靴

持ち物： 飲み物・あればカメラと双眼鏡 (双眼鏡は無料貸出あります)

紅葉で色づく木々を観察してみましょう！

～第5話～



「お願い」

高山植物は特に踏みつけに弱い植物です。知床の山を登るときは、**道を外れて歩かない。植生地に踏み込まない。植物を取らない。**というマナーを守りましょう！



【お問合せ先】 知床国立公園羅臼ビジターセンター 羅臼町湯ノ沢町6-27
0153-87-2828 (9:00-17:00) 羅臼町地域おこし協力隊： 阪田

9月18日 羅臼岳で見つけたもの

チングルマ (バラ科)

春から夏にかけて咲く白い花は、秋になると赤くフワフワの羽毛のような姿になる。これを子供の風車に見立てて「珍車」となったらしい。



チングルマの花



チングルマの綿毛

はげしく変化！



シラタマノキ (ツツジ科)

高山などに生える、高さ20～30cmの常緑樹。

白く丸いのは果実で、9月頃成熟。食べると甘味があり湿布の香りがします。葉から精製したものを「冬緑油」といい、筋肉痛など痛む場所にすり込むと良いそうです。

エソコサクラ (サクラソウ科)

高山の湿った草地や、雪田や雪溪の融雪跡に生える紅紫色の花。日本では北海道でしか見られません。雪解け後の6月中～7月が開花の中心とされていますが、9月でも見る事ができました。



エソリス (リス科)

北海道全域に広く生育している。夏毛はこげ茶色、冬毛は灰褐色になるが、お腹は1年中白い。耳は冬になるとフサフサの毛が見られる。冬眠しないので、秋に木の实などを地面に埋めて冬に備えている。